

「LCA 実務研修」のご案内

世界的に脱炭素に対する流れが加速する中で、LCA（ライフサイクルアセスメント）の重要性が増しています。こうした中、県では、県内企業がLCAの概要や取り巻く環境などを学び、今後対応していく力をつけることを目的に、2日間かけてLCAの国際規格（ISO14040 s）に準拠したLCAの概要、手法、手順などの解説及び講義を行う「LCA実務担当者向け研修」を開催しますのでぜひご参加ください。（委託先：（公財）岡山県産業振興財団）

第1部 LCA の概要と応用

日 時	令和5年12月5日（火） 13:00～17:00
内 容	1.1 はじめに：LCA が必要となる社会背景 1.2 LCA とは 1.3 LCA の標準化 1.4 産業界の取り組み事例 1.5 LCA を活用した制度構築・運用

第2部 LCA 手法

日 時	令和5年12月14日（木） 13:00～17:00
内 容	2.1 LCA の構成(枠組みと手順) 2.2 LCA 調査の目的と調査範囲の設定 2.3 インベントリ分析 2.4 ライフサイクル影響評価 2.5 ライフサイクル解釈 2.6 報告、クリティカルレビュー 2.7 ケーススタディによる総復習

場 所 テクノサポート岡山 1F 中会議室（岡山市北区芳賀 5301）

講 師 一般社団法人サステナブル経営推進機構

LCA エキスパートセンター 統括室 室長 仲井俊文

<講師略歴>1972年生まれ 岡山県井原市出身。愛媛大学工学部応用科学科卒。

2007年よりエコリーフ環境ラベルデータ検証員、2009年カーボンフットプリント制度試行事業に専門家として携わる。また岡山県を主な活動範囲としてCO2算定の支援、相談への対応を実施。2015～2016年度社団法人産業環境管理協会LCA事業推進センターへ出向し、LCAコンサルティング事業に関わる。2022年より現職。現在は、LCAエキスパートセンターにおいてLCA専門人材普及・拡大のためのLCA人材教育プログラムの企画運営や、ネットワーク強化業務に従事。

対 象 者 県内企業等の実務担当者、部門担当者等

定 員 30名程度

参 加 費 無料

主 催 岡山県（委託先：公益財団法人岡山県産業振興財団）

申込方法 別紙「申込書」に必要事項をご記入の上、事務局宛てFAX又はメールでお申し込みください。※原則、全日程に参加できる方のみお申し込みください。

申込締切 令和5年11月30日（木） 17:00

問合せ先 〒701-1221 岡山市北区芳賀 5301 テクノサポート岡山

（公財）岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 研究開発支援課 橋元、小森

（TEL）086-286-9651 （FAX）086-286-9676 （MAIL）green@optic.or.jp

【LCA（ライフサイクルアセスメント）について】

- ・LCAとは、製品における一連の過程（原料の採取、加工や製造、物流、消費、廃棄処理やリサイクルなど）で投入する資源や環境負荷を、包括的に評価する手法です。
- ・サプライヤーにとって、部品等の製造過程のCO2削減等に、いかに取り組むかが、**メーカー等との取引を継続・拡大するための重要な経営課題**となっています。